

三番瀬ミーティング【第一部：活動の発表】

「海を活かした“まち”づくり

漁業と<sup>さんばん ぜ</sup>三番瀬

(御菜浦・三番瀬ふなばし港まつり実行委員会)

# 海を活かした“まち”づくり

## 漁業と三番瀬<sup>さんばん ぜ</sup>

### 御菜浦・三番瀬ふなばし港まつり実行委員会

#### 1) 事業名

◆御菜浦・三番瀬ふなばし港まつり

#### 2) 事業概要

◆内容の概要

三番瀬(場)の保全と再生を促進することを目的に、場に関係する水系に居住する市民と、それを管理する行政、場で生活する漁師、水面を利用する港湾業務者、場を取り巻く事業者、協力、参加を要請し、これら全ての人たちに場の再認識・再確認を押し広げるために、場を見て、食べて、論ずる会場を、場に昔から関わる船橋漁港を中心に平成23年10月15日(土)に開催した。

☆具体的には、漁船による場の見学会は高波で中止したが、招待者クルーズを行う。船橋(三番瀬)産魚介類の販売・佃煮等加工品(三番瀬産)、飲みもの等の販売、三番瀬の生き物展示、写真などによる資料展示、リサイクル品の販売、港の清掃などを行い(三番瀬の必要性アピール)を前年実績を目標に行った。

☆集客は、20,000人を目標。ITによる港祭り集客、参加案内(チラシ・ポスター)を充実させ行うが雨、風の影響で5,000の入場者となる。

☆本事業は19年より実行、5年目と成る、回を重ね内容を充実させ、船橋、秋の催しとしての定着、水系の街づくりイベントとして成果が上がり、本年は更なる漁業関係者(漁組・組合員)、近隣町内会の参加協力が得られ、船橋漁港水揚げ魚利用の飲食店、遠く石巻の漁師も参加した。

#### 3) 実施スケジュール

◆実施まで隔月1回の実行委員会を行った。

8・9月は、月2回、実行委員会を行った。

10月15日(土)開催。

11月に総括の実行委員会を行う。

#### 4) 三番瀬再生計画との関連性について

◆三番瀬の貴重な自然が参加者「県民、市民、スタッフ(各団体、企業、)」が一体で保全・再生につながる広域的な取り組みを目的に三番瀬全体をアピール。

\*漁協組合員の努力を原動力に、特に三番瀬見学「漁場を含む」行い三番瀬の漁業を身近に感じてもらい、千産千消の取り組みによる漁業振興(三番瀬再生)に役立てる。

\*海を活かした街づくり(三番瀬再生)を参加者、関係団体にアピールする。

#### 《 団体 概要 》

◆団体名及び所在地

・御菜浦・三番瀬ふなばし港まつり実行委員会

・千葉県船橋市湊町 1-14-17

◆代表者名 大野一敏

◆連絡先

氏名 伊藤雄一

住所 〒276-0032 千葉県八千代市八千代台東 3-19-1

電話 047-484-4018 FAX 047-484-4020

e-mail [uo-hen\\_oni\\_itoh@par.odn.ne.jp](mailto:uo-hen_oni_itoh@par.odn.ne.jp)

◆設立日 任意団体 2007年4月1日

◆団体の目的 三番瀬の有意性認知、県民との共有目的とする、イベント開催

◆組織形態 単体団体

◆主な活動 海を活かしたまち造り〈船橋港祭り・開催〉

◆活動実績

2007、2008、2009、2010年・御菜浦・三番瀬ふなばし港まつり

◆直近の事業年度

・2007年、2008年、2009年、2010年

〈三番瀬再生支援事業補助金の利用がある〉

◆WEBサイト

URL: <http://uogokoroclub.blog65.fc2.com/>

## 海を活かした“まち”づくり

### 漁業と三番瀬<sup>さんぼんぜ</sup>

2011年 第5回 御菜浦・三番瀬ふなばし港まつりを開催しました！

平成23年10月15日（土） 今年も船橋港まつりが盛大に催されました。

開始時は、強い風と雨の中！という天候の悪い状態ではありましたが、第5回目となる船橋港まつりを無事にやり遂げることができました。ここに、ご来場いただきました皆様、大会運営にご尽力いただいた皆様、そして地域の深いご理解ご協力に厚く御礼を申し上げます。

大会実行委員長 大野一敏



第5回船橋港まつり開会のご挨拶  
（中央：水野船橋市副市長、右：大野実行委員長、左：伊藤事務局長）



開店前から長蛇の列！まるで携帯電話の人気機種「iPhone」新発売のよう？



雨が降ろうが、風が吹こうが、それでも手に入れる価値がそこにはある！？いったい何のために並んでいるのでしょうか？



長蛇の列の先には、東京湾獲れたての新鮮なお魚（販売者：ダイサン）がありました！  
今は、秋の味覚とも言える丸々肥えたマイワシが絶品です。  
定期的開催している船橋漁港の朝市により、東京湾の新鮮な海の幸ファンがここ数年急増しています！

おさかな食べて健康生活を目指したい方、大平丸HP

<http://daiheimaru.yu-nagi.com/Todaysfish.html> から東京湾獲れたて情報を得ることができます。ぜひご覧ください。



東京湾の海の幸は、おさかなだけではありません。昔から有名なあさりに加え、ここ数年で知名度が急上昇している“ホンビノス貝”（ハマグリに似た形と食感が特徴）も大人気です！活貝で持ち帰れるとあって、究極の鮮度は間違いなし！こちらでも地元のファンが大勢います。（販売者：かねはち水産）



保存ができて手軽に食べられる加工品をお探しということなら、爽やかユニットの **Re-fish**（リフィッシュ）の皆様の出番です（テレビの特番などで見たことのある方もいます！）。**Re-fish** を簡単に説明させて頂くと、失われつつある日本の魚食文化を取り戻していこうという活動を進められています。

詳しくは、**Re-fish** のHP (<http://www.re-fish.jp/>) をご覧ください（現在、HPを作成中のため、一部しかご覧になれません）。\*遠忠食品の佃煮は三番瀬産のアサリ等を使用しています（皆さんが手に持つ）。



お祭りの雰囲気盛り上げるのは、やはり **YOSAKOI** パワー！天候が悪くても、舞台がなくても、会場を元気にしてくれました。





相澤副委員長（大会実行委員会）も YOSAKOI に負けない元気と気配りで大会を支えてくださいました。

今年は、ジャズやロックの生演奏はありませんでしたが、躰道（たいどう）の先生、選手の皆さんは、今年も気合十分で見事な演武を披露してくれました！



この日は、強風で波も高かったため、残念ながら、小型漁船、ヨットの乗船は、中止になりました。

唯一、大平丸 2001（19 t）が招待者の方を洋上へご案内しました、海から陸（街）見るとともに、三番瀬の海を感じていただきました。



ラムサール屋台では、実際に貝やカニ等の海の生物に触れられるとあって、今年も子供達に人気がありました。



子供達の将来にも三番瀬の自然が残っていることを目指して、関係者は活動に取り組んでいます。

以下、出店者の皆様と船橋港まつり会場の様子をご紹介します。

【実行委員会の出店者など】

船橋市漁業協同組合、NPO ベイプランアソシエイツ、三番瀬のラムサール条約登録を実現する会、船橋市有価物回収協同組合、大地を守る会おさかな喰楽部、海守、ダイサン、船橋漁港の朝市、かねはち水産、家庭倫理の会船橋、三井ガーデンホテル、キリンビール、サッポロビール、利根コカ・コーラ、J E I S、遠忠食品、パルシステム千葉、ふなばしっふ海遊創生協議会+千葉工業大学、日本大学、中山学園\*招待出店者・成清海苔店〈柳川市〉Ri-fish〈東京〉三陸漁師の店〈大船渡〉四季こよみ〈稲毛海岸〉ひよっこり農場〈千葉〉燻製屋やまさん〈茨城〉大野梨園〈船橋〉

【会場の様子（写真）】







雨のため、一度は中止になった巨大海苔巻き作りでしたが、午後から天候が回復したため、1回だけ開催されました！  
『大地を守る会おさかな喰楽部の企画』大人から子供まで会場の皆さんが集まり、長さ10mもの海苔巻き作りにチャレンジしました！  
「三番瀬産海苔を使い成清忠さんが10m海苔作成」





長〜い長〜い海苔巻きの完成です！



この巨大海苔巻きは、東北大震災のチャリティー活動を兼ねて被災地へ向けた支援金を募りました。海苔巻きは、あっという間でしたが、会場の皆さんで美味しく食べることができました。



今回は、岩手県大船渡から岩手県沿岸漁船漁業組合理事であり宝来丸 船主の瀧澤様とご家族の皆様が船橋港まつりまで駆けつけてくださいました！瀧澤様の船も津波で流され莫大な被害を受けられている中、大平丸の漁師であり、躰道の選手でもある山本さんとのご縁があって、遠路、車で8時間の道のお越しいただきました！

船橋港まつりで、お互いが元気付けられる素晴らしい交流が在ったことは、とても意義深いことでした。

他にもこの船橋港まつりで光っていた人達を何人か紹介します。



船橋市有価物回収協同組合から天才  
子役出現！？魚市場のセリ人顔負け  
の威勢と商才を感じさせる女の子で  
した！



中山学園の皆さんは、毎年、船橋港  
まつりの会場の清掃作業をボランテ  
ィアで行なってくれています。大会  
関係者一同、心から御礼申し上げま  
す。



ふなばしっふ海遊創生協議会と千葉  
工業大学の皆さんが連携も図りなが  
ら、3年間に渡って船橋漁港までのウ  
ォークラリーや港まつりに関するア  
ンケート調査を実施しています。こ  
れまでの膨大な調査結果を活かし  
て、来年は、船橋港祭りの更なる高  
度化を目指していけるよう取り組ん  
で参りたいと思います。



(写真は片付け作業の様子)  
大会実行委員及びスタッフの皆様  
毎度では在りますが、大会運営の手  
際の良さ、行動力、気配り・・・等々、  
脱帽いたします。本当に素晴らしい  
方々によって支えられています。



強風、大雨等の脅威にも曝されましたが、事故もケガ人も出すことなく、  
最後まで無事に第5回船橋港まつり  
を実行することができました。  
船橋から誕生した野田首相の事務所の  
田中あきら事務局長様の乾杯によ  
り慰労会が行なわれました。  
大野委員長、伊藤事務局長、大会関  
係者の皆様、本当にお疲れ様でした。

次回、第6回御菜浦・三番瀬ふなばし港まつりでは、皆様により親しんでいただく  
ために、更なる進化を目指して関係各位が取り組んで参りますので、今後とも応援  
をよろしくお願い致します。

＜お問い合わせ先＞

船橋港まつり実行委員会 事務局 伊藤雄一

TEL: 047-484-4018

FAX: 047-484-4020

\* 報告者 船橋港まつり実行委員 岡野 利之

\* 補足作成・小野寺淳 \* 確認・伊藤雄一

\* 本資料は岡野利之、作成「うおごころ通信」

御菜浦・三番瀬ふなばし港まつりHP ブログ

第5回船橋港まつり・報告を改訂使用